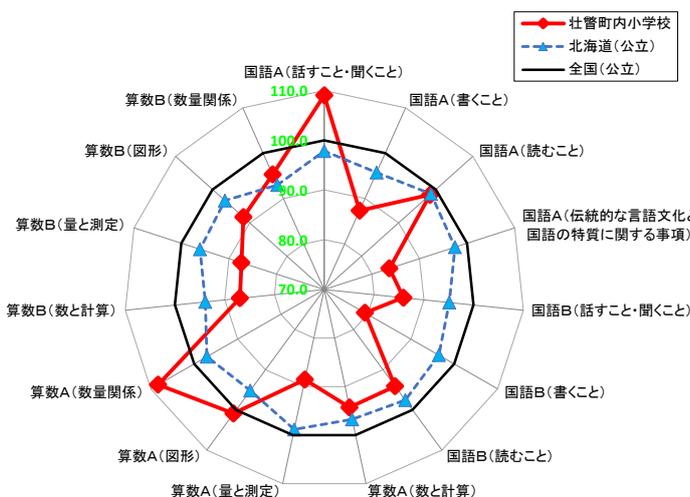


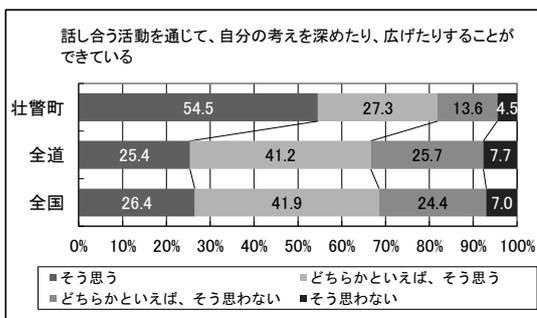
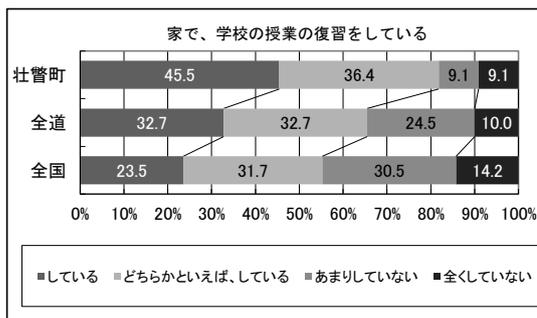
■ 壮瞥町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:22名)

【教科全体の状況】

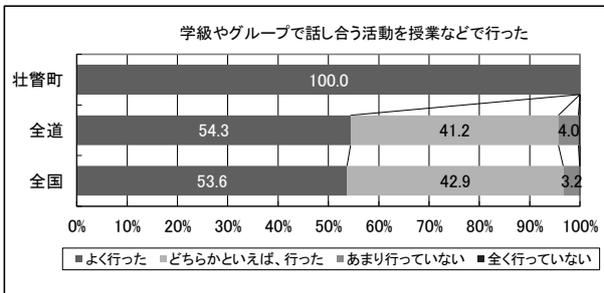
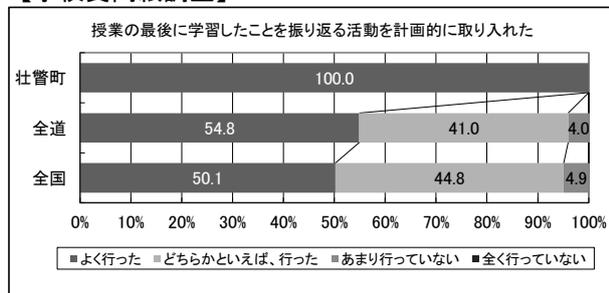
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語B、算数Bにおいて、全道の平均正答率を下回っており、国語Bの「書くこと」で、最も全国との差が大きくなっている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数量関係」「図形」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校内研修コーディネーターの適切な指導助言により、授業の最後の「振り返り」が計画的に行われ、本時で扱った学習内容の定着が図られるとともに、家庭でも振り返ることができるようになり、家庭学習の習慣化につながったと考えられる。 ○ 各学校において、学級やグループで教師が目的や視点を明確にして話し合う活動を行ったことにより、児童の言語意識が高まり、特に、国語Aの「話すこと・聞くこと」の領域で定着が図られてきており、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校が、「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答している。 ○ すべての学校が、「学級やグループで話し合う活動を授業などで行った」と回答している。 	

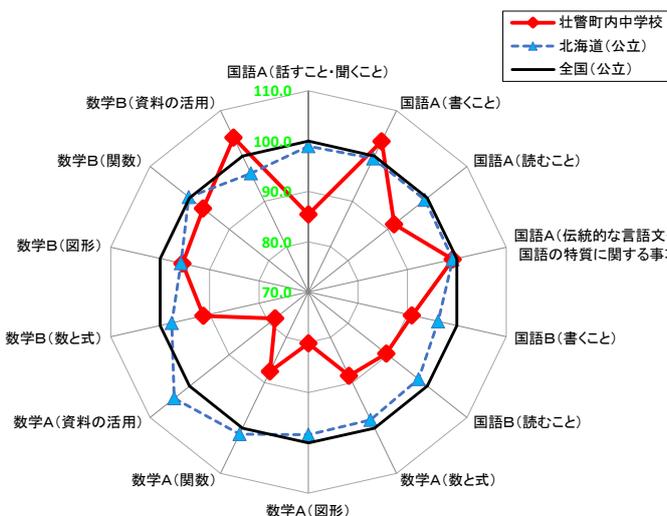
【壮瞥町の学力向上策】

- ◎ 指導方法工夫改善加配教員や校内研修コーディネーターを活用した指導体制の充実と授業力向上
- ◎ 放課後や長期休業中のサポート学習による基礎学力の定着に向けた取組の充実
- ◎ 生活リズムチェックシート及び家庭学習の手引き等を活用した基本的な生活習慣の確立や家庭学習の習慣化に向けた取組
- ◎ TTや習熟度別、少人数指導の実施や実物投影機等のICT機器の効果的な活用による個に応じたきめ細かな指導

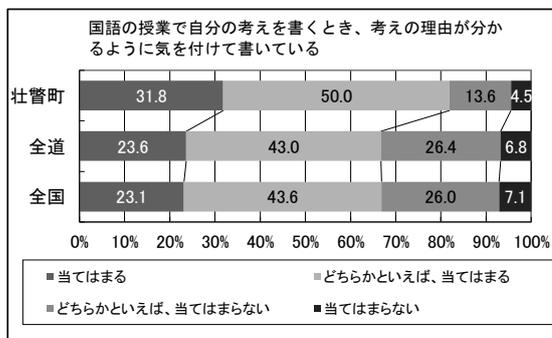
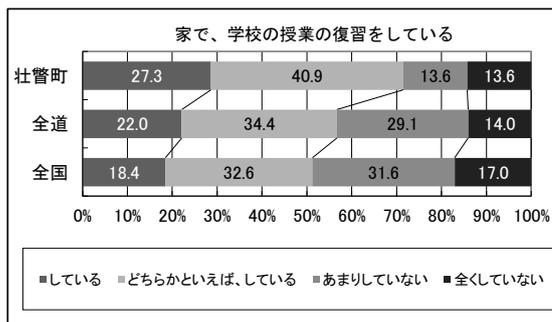
■ 壮瞥町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 2、生徒数: 22名)

【教科全体の状況】

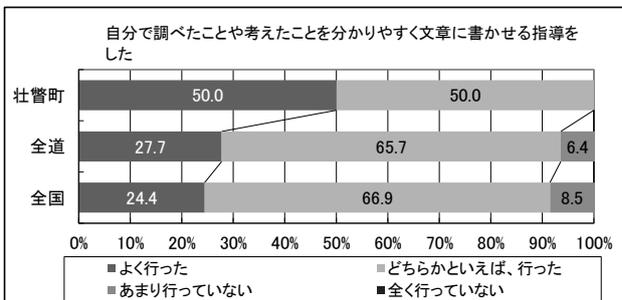
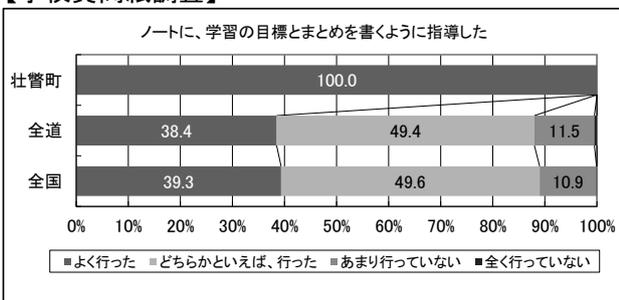
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」で、全国を上回っている。 ○ 国語B及び数学Aでは、すべての領域で、全道を下回っている。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、ノートに学習の目標やまとめを書くように指導するとともに、家庭学習の手引を活用して指導するなどしたことにより、本時で扱った学習内容を家庭で振り返ることができるようになり、家庭学習の習慣化につながったと考えられる。 ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、ノートに学習の目標やまとめを書くように指導するとともに、家庭学習の手引を活用して指導するなどしたことにより、本時で扱った学習内容を家庭で振り返ることができるようになり、家庭学習の習慣化につながったと考えられる。 ○ 自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしたことにより、自分の考えを書くときに考えの理由が分かるように気を付けて書くことにつながったと考えられる。 ○ すべての学校が、「ノートに、学習の目標とまとめを書くように指導した」と回答している。 ○ 「自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。

【壮瞥町の学力向上策】

- ◎ 校内研修コーディネーターを活用した指導体制の充実と授業力向上
- ◎ 放課後や長期休業中のサポート学習による基礎学力の定着に向けた取組の充実
- ◎ 生活リズムチェックシート及び家庭学習の手引き等を活用した基本的な生活習慣の確立や家庭学習の習慣化に向けた取組
- ◎ TTや習熟度別、少人数指導の実施や実物投影機等のICT機器の効果的な活用による個に応じたきめ細かな指導